

# Kracie

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

## 「クラシエ」漢方葛根湯加川芎辛夷エキス錠

(カクコントウカセンキュウシンイ)

### 特 徴

- 「葛根湯加川芎辛夷」は「葛根湯」に川芎と辛夷を加えたもので、我が国の経験方として特に鼻炎、鼻づまり、蓄膿症に用いられる薬方です。
- アレルギー、寒冷等によるアレルギーやウイルス感染により鼻粘膜がうっ血し、鼻づまりなどの症状をひきおこします。このような症状や、長引いて慢性化した鼻炎、蓄膿症に効果があります。

### ⚠ 使用上の注意



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
- (4) 胃腸の弱い人
- (5) 発汗傾向の著しい人
- (6) 高齢者
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (8) 次の症状のある人  
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人  
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。  
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感 やこわばりに加えて、脱力感、筋肉 痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

### 効 能

比較的体力があるものの次の  
諸症：鼻づまり、蓄膿症（副  
鼻腔炎）、慢性鼻炎



慢性鼻炎



蓄膿症

(裏面に つづきます)

## 用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	4錠	3回
15才未満7才以上	3錠	
7才未満5才以上	2錠	
5才未満	服用しないこと	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させていただきます。

## 成分

成人1日の服用量12錠(1錠310mg)中、次の成分を含んでいます。

\*葛根湯加川芎辛夷エキス（1/2量）……………2,350mg  
〔カクコン・マオウ各2.0g、タイソウ・センキュウ・シンイ各1.5g、ケイヒ・シャクヤク・カンゾウ各1.0g、ショウキョウ0.5gより抽出。〕

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、クロスポビドン、クロスCMC-Na、ステアリン酸Mg、二酸化ケイ素、セルロースを含有する。

### 〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、錠剤の色が多少異なることがあります。

また本剤は、生薬精油成分（においのする成分）を含んだエキスを使用しておりますので、漢方薬特有のにおいがします。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。（ビン包装の場合は、密栓して保管してください。なお、ビンの中の詰物は、輸送中に錠剤が破損するのを防ぐためのものです。開栓後は不要となりますのですててください。）
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4)使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5)水分が錠剤につきまると、変色または色むらを生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。
- (6)4錠分包の場合、1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管してください。なお、2日をすぎた場合には服用しないでください。



### 健康アドバイス

●鼻は正しくかみましょう



鼻炎になると鼻を頻繁にかむようになります。強くかみすぎると急性中耳炎をおこすこともあります。片方ずつ静にかみましよう。

●汚れた空気にご注意



大気汚染をはじめ、空気中のちりやほこり、高温、乾燥は鼻炎を慢性化させる原因になります。汚れた空気の中ではマスクをつけて鼻粘膜を守るようにしましょう。

●皮膚を鍛えましょう



鼻炎を繰り返しがちな人は、ふだんから皮膚マッサージなどをして体を鍛えましょう。鼻炎の主な原因であるかぜにかからないようにすることも大切です。

副作用被害救済制度の問合せ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

クラシエ薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334  
受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ [www.kracie.co.jp](http://www.kracie.co.jp)

発売元 **クラシエ薬品株式会社**  
東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

製造販売元 **クラシエ製薬株式会社**  
東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)